

市民公開講座

令和3年度千葉県獣医師会獣医学術年次大会

AIMによるセルフ・パソジェンの除去機構と ネコ腎臓病治療の試み

開催日時 令和4年3月13日(日) 14時00分～16時00分
開催場所 TKPガーデンシティ千葉 3階『シンフォニア』
〒260-0025 千葉市中央区問屋町1-45 千葉ポートスクエア内



Zoom ウェビナー URL PCの場合は、県獣医師会ホームページにもURLを記載しますので、クリックして、接続してください。 QRコード

参加費**無料**・接続定員500名まで スマホの場合は、QRコードから、接続してください。

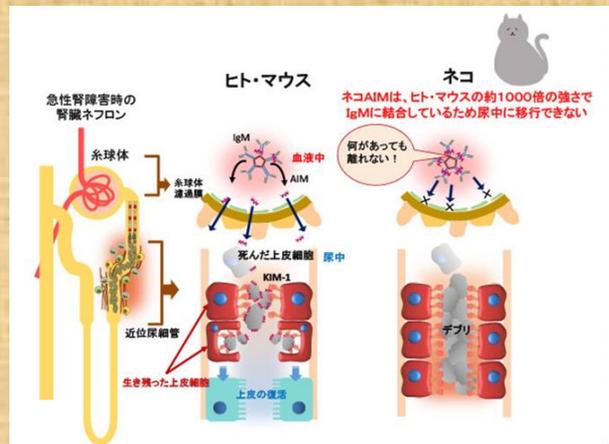
https://us06web.zoom.us/j/89918755634?pwd=OWVieFlvWDIEK3Vpcmt6eENhWXBmdz09

ウェビナーID:899 1875 5634 パスコード:592213 (15分前接続開始)

「AIM」でネコの寿命が2倍に!?



宮崎 徹 Toru Miyazaki
東京大学疾患生命工学センター分子病態医科学部門教授



私たちの免疫系は、細菌やウイルスなど外来性の敵と戦い撃退します。しかし外敵以外に、死んだ細胞や壊れたタンパク質など、私たち自身の中から生まれるたくさんのゴミがあり、それが体の中に溜まると病気になってしまいます。私たちが発見したAIMタンパク質は、こうした“内なる敵”を撃退し、病気の芽を絶つ司令塔であることが分かってきました。そのため、AIMが機能していなかったり、体内にAIMが不足していると、腎臓病を始め様々な病気が発症・増悪します。ネコが腎臓病に罹患しやすいことは獣医学領域では有名なことですが、興味深いことにネコではAIMが正常に働いていません。また、多くのネコ科の大動物でも腎臓病が多発しますが、やはりAIMが働いていません。このような知見は、ネコ(科動物)の腎臓病に対する、AIMを用いた新しい治療法の可能性を強く示唆します。今回は、腎臓病をはじめとする様々な疾患へのAIMの関わりと、AIMによる新しい疾患治療パラダイムの展開についてお話しします。

- A** apoptosis apoptosisは「離れて落ちる、脱落する」という意味のギリシャ語に由来する語で、プログラムされた細胞死という意味で使われています。
- I** inhibitor inhibitorは「抑制するもの」。
- M** macrophage macrophageは体内に入った異物を捕食・消化する機能を持つ白血球の一種。AIMは「マクロファージのアポトーシスを抑制するもの」です。